

ホームページはこちらから!

会報



公益社団法人四條畷市シルバー人材センターは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



発行所

公益社団法人
四條畷市シルバー人材センター
会報シルバーなわて編集委員会
〒575-0053
四條畷市大字中野 897 番地の 17
電話 072-879-7788
FAX 072-877-9293
nawatesc@wonder.ocn.ne.jp
http://www.nawatesc.or.jp

シルバーなわて

第46号

あけましておめでとうございます



目次

新年のご挨拶 理事長 田中 俊行	2
支援の要望活動について	3
普及啓発月間の活動について	3
シルバーなわてにゆーす!	4
安全ニュース	4
事務局からのお願い	5
講習会のお知らせ	5

事務局からのお知らせ	6
センターの駐車場について	6
緊急時の連絡先について	6
LINE の友だち追加しませんか?	6
女性部会が設立されました!	7
『なわてスマイル喫茶』開催	8
会報編集委員会からのお願い	8
編集後記	8



新年のご挨拶

理事長 田中 俊行

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様並びに関係各位におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、当シルバー人材センターの運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年をふりかえりますと、元日に石川県能登地方を震源とする地震が発生し、大きな被害となりました。今も多くの方が避難所生活を余儀なくされており、一刻も早い復興を心からお祈り申し上げます。

一方では、7月には20年ぶりとなる新紙幣が発行され、同月に開催された夏季五輪パリ大会は、日本人選手の活躍により過去最高の45個のメダルを獲得しました。9月には、石破内閣が発足、米大リーグ ドジャースの大谷翔平選手がメジャー史上初の50本塁打、50盗塁を達成するなど話題に富んだ年でもありました。

本年は、いよいよ4月13日から大阪夢洲にて「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに大阪・関西万博が開幕します。万博がもたらす地域経済の活性化や中小企業の活性化による経済波及効果、持続可能な開発目標(SDGs)の達成への貢献、日本の国家戦略「Society5.0」による仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムによる経済発展と社会的課題の解決の実現に期待が集まります。

このような状況の中、秋には府内シルバー人材センターにおきましても「大阪ヘルスケアパビリオン」へ6市の代表の仲間が参加します。

本年は、巳年にあたり「巳」という字は胎児の形を表した象形文字で、子宮が胎児を包む様子が由来とされています。また、巳(へび)が冬眠から目覚め地上に這い出すことから冬に根をはった草木が芽を出し「新しい種子が生まれる」という意味があると言われていています。このようなことから巳年は、力を蓄えていたものが芽を出す「起点」の年、脱皮する特性と併せ「再生と誕生」を意味する年と言われていています。他にも巳(み)と実(み)を掛けて「実を結ぶ」年と言われたりもします。

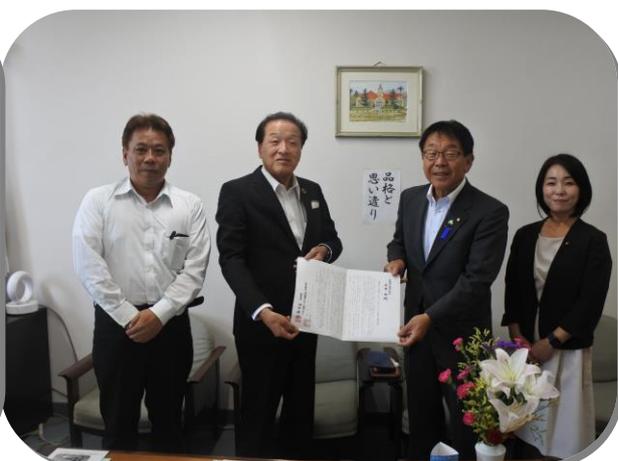
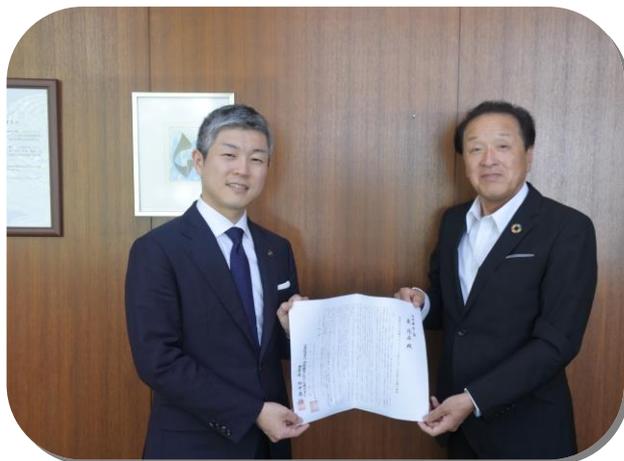
当シルバー人材センターにおきましては、引き続き新規受注の開拓・確保に努めるとともに、最大の課題である会員拡大に向け、既存会員の紹介等による新規会員の拡大に取り組んでまいります。また、各種啓発活動を実施し事業の拡充につなげるべく、会員ツールとしてご活用いただけるよう親しみやすい会報誌、ホームページ等の充実を努めセンター活動を通じシルバー人材センターの基本理念である「自主、自立、共働、共助」に基づき、高齢者の活躍の場を広げ、生きがいと活力ある生涯現役社会づくりに貢献し、魅力あるセンターへと実を結ぶよう努力してまいりますので、会員はじめ皆様のお力添えを頂きますようお願い申し上げます。

結びに当たり、本年が皆様方にとりましてご健勝、ご多幸でありますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



『地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望』の活動を行いました。

令和6年8月2日(金)に東 修平四條畷市長、森本 勉四條畷市議会議員、吉田 涼子四條畷市議会副議長あてにシルバー人材センターに対する要望活動を田中理事長並びに吉川事務局長がおこないました。国の補助金と同額以上の補助金の確保やセンターに対する事業発注、さらに現在取り組んでいる契約方法の見直しに関し、シルバー人材センターが安定的な運営が可能となるよう、契約事務における適切な対応などを要望しました。



普及啓発月間の活動

毎年10月は全国シルバー人材センターの普及啓発月間となっています。当センターでは、次の通り展開しましたので、報告します。

10月19日(土)『全国シルバーの日』の活動に合わせて、啓発活動を実施しました。当センターは、JR学研都市線忍ヶ丘駅周辺において清掃活動や啓発活動を実施しました。当日は、この時期とは思えない暑さだったものの、午前8時から地区委員さんをはじめ声を掛けて来て下さった会員さんら総勢25名の参加があり、駅前周辺の清掃や当センターの啓発物(ゴミ袋)を配布して汗を流しました。シルバー人材センターのアピールになったかと思えます。ご参加、ご協力に感謝致します。



シルバーなわて にゆーす！

『働く仲間たちを紹介します!!』【第2弾】

シルバー人材センターの一員となって、自分の就業状況は把握しているけど、他の方の就業の状況は『意外と知らない』ことが多いと思います。前回から引き続き、当センターの就業状況をピックアップし、会員の相互理解を深めて頂きたく仲間の仕事を紹介します。

今回は“植木剪定作業”に従事している会員さんたちをクローズアップします。

植木剪定作業に従事している会員は14人で対応しています。技術的なことは、講習会に参加して頂くことが必須で、「安全は全てに優先する」ことから安全面にも十分注意して行って頂いています。業務は、主に一般個人家庭からの依頼で受注しており、1週間もかかる現場もあれば、1時間足らずで終わる現場もあります。顧客からの要望に応じて庭を綺麗にしています。しかし、受注する数に限りがありますので、全ての依頼にお応えすることが難しく、やむなくお断りをしているのが現状です。従事している会員は、地域社会に貢献し活躍しています。



☆班長からのコメント

相対的に企業の定年が延び植木剪定作業の希望者がいないのが懸念されます。高齢化した現会員の安全を最優先し、できる範囲で頑張りたいと思っています。

☆従事会員からのコメント

温暖化に伴い、過去にない猛暑の夏また、厳寒の冬となり高齢の私たちには、体力の限界を感じるが多くなってきました。そんな中で、身体に十分配慮して可能な範囲で地域社会に貢献していくつもりです。

安全ニュース

(安全・適正就業推進員)



新年あけましておめでとうございます。

今年こそは、事故のない1年にしたいと思っていますので、会員の皆様のご協力よろしくお願ひします。

昨年末からインフルエンザが流行っています。薬局では、インフルエンザの薬が品切れ状態と報道されており手に入りにくい状況となっています。何かと体調を崩しやすい季節ですが、手洗いやうがいの徹底をお願いします。日頃から予防をしっかりやっていきましょう！

さて、2024年11月1日から、改正道路交通法が施行されました。道路交通法改正の主な目的は、自転車等による交通事故を防止することです。自転車の酒気帯び運転に対して罰則が新設されるほか、自転車運転中の「ながらスマホ」も禁止されて罰則の対象となります。また、2026年5月までには車が自転車等の右側を通過する際のルールの新設や自転車等に対する反則金制度の新設（青切符の導入）が行われる予定となっています。

今や自転車といえども、大事故に繋がる乗り物です。性能が良くなったとはいえ、命を落とす危険もあります。また、2023年4月1日から全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されています。自転車乗用中の交通事故で亡くなられた方は、約5割が頭部に致命傷を負っています。

努力義務とはいえ、会員の皆さんには自転車に乗る際、ヘルメットを被って頂きたいです。

事務局からのお願い



会員クラウドサービスの登録はもうお済みですか？

近年の情報化社会の進展に伴い、当センターを取り巻く環境も変化してまいりました。配分金の金融機関への振込手数料の有料化をはじめとする事業経費の増加等につきましては、事務の見直しや効率化をもって対応してまいりました。しかしながら、昨年の秋に実施されました郵送料の値上げについては、当センターの事務努力だけでは対応できず、会員のみなさまへの郵送料の価格転嫁が必至の状況です。ついては、当センターでは、会員のみなさまへの利便性の向上及び更なる事務の効率化を推し進めるため、令和 7 年 1 月分（令和 7 年 2 月 25 日支払分）の配分金支払明細書から Web 化を採用することとし、会員のみなさまへのかかる負担の解消を図ってまいりますのでお知らせします。なにとぞ、事情お察しの上、ご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。令和 7 年 1 月分（令和 7 年 2 月 25 日支払分）から従前の紙での配分金支払明細書は**廃止**致します。

配分金支払明細書の Web 化にあたり、操作方法については、以前お渡ししました別添の「かんたん操作ガイド」を参照して、操作を行っていただきますようお願いいたします。

また、事務局では操作方法について、自信がない、わからないといった会員のみなさまのため、スマートフォン操作講習を随時開催します。

移行期間終了後（令和 6 年 12 月分まで）、スマートフォンをお持ちでない方や紙での明細書が必要な方は、シルバー人材センター事務局までお越しいただければ、発行します。

講習会のお知らせ



○フレイル予防講座

講義内容：作業療法士等の医療専門職がフレイル予防の講座と体力測定を実施。結果の見方や普段の生活で気をつけることを説明して下さいます。

日 時：令和 7 年 3 月 5 日(水) 午後 2 時から午後 3 時

場 所：シルバー人材センター会議研修室

講 師：四條畷市役所 高齢福祉課

※フレイルとは…

フレイルとは、加齢とともに心身の活力（運動機能や認知機能等）が低下し、複数の慢性疾患の併存などの影響もあり、生活機能が障害され、心身の脆弱性が出現した状態であるが、一方で適切な介入・支援により、生活機能の維持向上が可能な状態像とされており、健康な状態と日常生活でサポートが必要な介護状態の中間を意味します。多くの方は、フレイルを経て要介護状態へ進むと考えられていますが、高齢者においては特にフレイルが発症しやすいことがわかっています。高齢者が増えている現代社会において、フレイルに早く気づき正しく介入（治療や予防）することが大切です。

★参加希望の方は、2月20日(木)までに事務局に連絡して下さい。

072-879-7788

担当：橋口



事務局からのお知らせ



☆センター駐車場について

センターへの自家用車での来所については、田原地区の会員を除き原則禁止となっています。今後も引き続きご協力下さいますようお願い致します。また、センターの敷地外につきましては市道のため、ご近所からの苦情もあることから、絶対に止めないように併せてお願い致します。

☆緊急時の連絡先について

近年、土曜日・日曜日・祝日及び夜間の就業が増えてきており、センター事務局は、休業日であることから、緊急時のみ連絡ができる連絡先を設けております。これは、会員の皆さんに対して『就業中に事故（ケガ）をした』や『就業中に体調が悪くなった』など、緊急に連絡をしなければならない場合のみ対応させて頂くものです。

緊急性のないものに関しては対応できませんのでご了承いただきますようお願いいたします。

☆緊急時の連絡先電話番号

080-8526-4704



おかけ間違いのないようお願いします。



☆訪問介護事業緊急時連絡先電話番号

090-1028-2496



おかけ間違いのないようお願いします。



☆LINEの友だち追加しませんか？

☆ 今後、センターの情報を発信していきます！是非登録してください！

注意：返信はできませんので、ご了承願います。



QRコードでLINEの友だちを追加

LINEアプリの友だちタブを開き、画面右上にある友だち追加ボタン>[QRコード]をタップして、コードリーダーでスキャンして下さい。

女性部会【なわてスマイル】が設立されました！

シルバー人材センターでは、女性会員の就業機会拡大及び意識の向上を図るため、令和 6 年 11 月 18 日に女性部会を設立しました。



☆役 割

- ①女性会員の拡大及び充実を図る
- ②就業やイベント等での活動を通じたセンターの普及啓発
- ③女性会員の就業拡大に繋がる研修会及び講習会の企画運営
- ④その他、目的を達成するための活動

女性部会の愛称は『なわてスマイル』に決まりました。
 明るく親しみやすい名前です笑顔が溢れる活動をイメージしました。
 これから多種にわたるイベント・企画を考えていきたいと思っていますのでよろしくお願いします。

～女性部会委員のインタビュー～

◆シルバー人材センターに入ったきっかけ ◆シルバー人材センターに入って良かったこと

後藤 弘子
 自身の健康の為にと入会して十年目になります。
 シルバーでは、内職の仕事をしていきます。おかげで楽しい仲間とやりがいのある仕事に恵まれ、忙しい毎日を送っています。
 今回新たな女性部会『なわてスマイル』のメンバーになり皆さんと力を合わせて頑張っていきたいと思っています。



委 員	柳 本 照子
計 計	洞 千恵子
記 記	新 部 澄子
副 部 会 長	下 村 桂子
部 会 長	岩 城 喜美子
後 藤 弘子	

女性部会委員の紹介

岩城 喜美子
 私は、友人に誘われ会員登録をしました。介護ヘルパーとして訪問介護や通院介助等に従事し、また、広報の折り込み等のお仕事もしています。
 シルバー同好会では、手芸班に所属し仲間も増え楽しい時間を過ごしています。
 女性部会『なわてスマイル』では交流会や講習会等を企画し仲間作りを目指して行きたいです。

新部 澄子
 当時シルバー会員であろう知らない女性に強く会員登録を進められ入会しました。
 清掃業務に携わり先輩方の指導のもと五年の経験者となりました。時々失敗しても大笑いになる程意気投合し、とても楽しく仕事をしています。
 シルバーを勧めて頂いた方に感謝しています。
 女性部会が実施する『なわてスマイル喫茶』を予定しています。お友達お誘いの上、楽しく談笑しませんか？

下村 桂子
 広報のチラシを見てシルバー人材センターを知り入会しました。職種は内職です。
 仕事内容は様々有り、色々な経験された仲間と楽しく働かせて頂いています。仕事に行けば目的もありますし目的があると言ふ事は達成感もあるので、悪戦苦闘しながらですがシルバー人材センターに入会して良かったと思います。

洞 千恵子
 退職後もメリハリのある生活をしたくてシルバー人材センターに入会させて頂きました。
 四條畷の色々な事を知り、また多くの方々と知り合いになる事が出来楽しく仕事をさせて頂いています。『ありがとう』の言葉が一番嬉しく続ける後押しになります。

柳本 照子
 同じ志を持つ委員の皆様と楽しく女性部会活動を行っていききたいと思えます。
 また、経験豊かな会員の皆様にも、ご協力をお願いさせて頂く事がございますので、宜しくお願い致します。



※女性部会発足後、初めてのイベントは裏面を確認して下さい！

楽しくシルバー活動に励める施策立案をしていく部会です。部会初めての企画を下記の日程で開催します。是非皆様のお越しをお待ちしております。

2月28日金・3月3日月 2日間 9時30分～16時まで

手芸同好会による『手芸品即売コーナー』と女性部会による『なわてスマイル喫茶』を開催します。

コーヒー または 和紅茶 お菓子付き 200円



同日にワークショップ『おひな様作り』も実施します。

費用は無料です

- 各日 13時 から 15時の約2時間程度 ※各日共に先着10名様とさせていただきます。
 - 開催場所：公益社団法人四條畷市シルバー人材センター内会議研修室
- ※来場用の駐車場がございませんのでお車での来場はご遠慮下さい。



会報編集委員会からお願い

会報『シルバーなわて』の原稿を募集しています。どのようなことでもかまいませんので、よろしくお願い致します。次のような内容で原稿用紙1枚か2枚程度をお寄せ下さい。

- イ 会員として、働く喜び、生きがいなどの自己体験等
- ロ 同好会、旅行等
- ハ 随筆、短歌、俳句、川柳等
- ニ 趣味の園芸、写真等・その他

- ★ 次回、会報の発行は令和7年9月の予定です。
- ★ 原稿は **7月30日**迄にシルバー人材センター事務所までお寄せ下さいますようお願い致します。



編集後記

【つぶやき】

今年、阪神・淡路大震災から 30 年になります。30 年前はまだ子どもも小さく、早朝にゆらゆらと揺れたときは、夢中で子どもに覆いかぶさったのを覚えています。その日は、家族を残して仕事に出かけたのですが、会社の中も機械や工具があちらこちらに散らばっていました。あとでテレビや新聞で高速道路が倒れたり、火災があちらこちらで起こっているのを知りました。「こんなことをしていいんだらうか？」という自責の念に駆られながら、後片付けをしていたのを思い出します。

その後、日本はもとより世界中で地震・台風・洪水・山火事などの災害が起こっています。他人事ではなく、いつ自分に災害が起こるかわかりません。気象庁は南海トラフ地震が 30 年以内に 80%程度の確率で起こると発表しました。人間は、なぜか自分には関係ないと思いたがる性質があるようです。30 年後に起こればこの世にはいないかも知れませんが、実は明日、いや今日来るかも知れません。その時の心構え、食料等の用意を今、しておいても無駄にならないと思います。

編集委員一同